



気づき 考え 実行する子

荒西小だより

元気いっぱい 夢いっぱい 一人一人が輝く荒川西小学校



2月号
1月31日発行

応援のちから

いただいたイチゴの苗が5cmほどの大きな実をつけました。この時期にこんな立派な実になるなんて、やはり今年は暖冬なのだと実感します。

さて、学校では子どもたちが、この1年を振り返りながら『荒西の子』の作文を仕上げています。

◇「全校遠足に行ってみみんなでカレーを作ったことが楽しかった。また行きたいです。」

◇「西小まつりで出店をしました。みんなに喜んでもらえて良かったです。来年は・・・」

などなど。楽しかった1年の様子が伝わってきてほっこりします。“みんなで”、“協力して”何かを成し遂げたという体験は、子どもたちにとってとても心に残っているようです。来年への意気込みや希望も強く感じられます。また、

◇「お母さんが、『ダンス上手だったよ』ってほめてくれました。うれしかったです。」

◇「いけいけマラソンでみんなが応援してくれたので頑張って走りました。」

のように、家族や友達に認めてもらったことや、応援してもらった喜びを挙げている子どもたくさんいました。誰かが**応援**してくれている、**認めて**してくれていると思うと、自信につながり、大きな力を発揮できるものですね。

応援といえば、今年のお正月に千葉県で行われた全校高校サッカー選手権大会のニュースを見ました。3回戦に勝ち進んだ石川星稜高校。しかし、元日の能登半島地震の影響で、星稜高校の応援団は会場に来ることができません。すると、前の試合で星稜高校に負けた日大藤沢高校のサッカー部が、即席の応援団を作ってかけつけてくれたそうです。黄色いポリ袋を加工した揃いの応援Tシャツに身を包み、応援歌も一晩で覚えて熱い声援を送りました。

対戦相手の市立船橋高校も、これから自分達が戦うチームの即席応援団のために350個ものメガホンをかき集めて提供したり、「共に頑張ろう石川!」、「被災者の皆様に一日でも早く日常が戻りますように」という横断幕を掲げたりしました。見ていてとても心が熱くなりました。星稜の選手や被災した石川の被災者の方々はどんなに勇気づけられたことでしょう。いろんな応援のしかたがあるんだということも感じました。自分にできることがあれば、積極的に応援したいと強く思いました。

被災者地区の皆様にも一日でも早く日常が戻りますように・・・



イチゴは6年生から順に試食する予定です。



～児童の様子～



消火訓練



大谷選手から届いたグローブ



給食感謝の会





クラブ活動

2年生 町探検

日	曜	2月の主な行事予定	大滝バス	電 車
1	木	学習タイム、一日入学	15:10	16:00
2	金	チャレンジタイム、ALT	15:10	16:00
3	土		—	—
4	日	大滝トンネル探検隊	—	—
5	月	ALT	15:00	15:10
6	火	朝会(群読1・3・4年生)	15:10	16:00
7	水	読書タイム、委員会活動	15:10	16:00
8	木	学習タイム、移動図書館	15:10	16:00
9	金	児童集会(保健)、1～3年生授業参観・懇談会 1～3年生5時間授業、スクールカウンセラー来校	15:10	16:00
10	土		—	—
11	日	建国記念の日	—	—
12	月	振替休日	—	—
13	火	アルミ缶回収(牛乳パックの回収も行います)	15:00	15:10
14	水	5時間授業・一斉下校、お話し会 4～6年生授業参観・懇談会	14:30	15:10
15	木	学習タイム	15:10	16:00
16	金	チャレンジタイム、仲よし班遊び	15:10	16:00
17	土		—	—
18	日		—	—
19	月	ALT	15:00	15:10
20	火	音楽朝会	15:10	16:00
21	水	読書タイム、クラブ活動、3年生クラブ見学	15:10	16:00
22	木	5時間授業、学習タイム	14:30	15:10
23	金	天皇誕生日	—	—
24	土		—	—
25	日		—	—
26	月	ALT	15:00	15:10
27	火	朝会(講話、月めあて)	15:10	16:00
28	水	読書タイム、6年生を送る会、第3回学校運営協議会 5時間授業	14:30	15:10
29	木	5時間授業、学習タイム、一斉漢字テスト	14:30	15:10